

世界最先端Wi-FiセンシングAI技術を活用した 高齢者見守りサービス「やさしいみまもり」松山市モデル実証事業

事業者	南海放送株式会社
政策(分野)と 政策別未来像	 福祉  健康・医療  安全・安心  連携
関連するSDGsの ゴール	  
解決したい 課題	解決しようとする課題は、高齢者の社会的つながりの維持・孤独死放置の防止・防災力の向上です。松山市は総合計画において、政策02「人と人の支えあいをつなぐ【福祉】」を掲げ、未来像を「つながりと支えあいを大切にしている」と定めています。本事業は、この政策目標達成に直結する先進的な見守りモデルで「やさしいみまもり」を活用し、実証事業を実施します。
取組概要	取組の概要は、松山市内の単独高齢者世帯50世帯に対し、世界最先端のWi-FiセンシングAI技術を活用した非接触かつプライバシーに配慮した見守りサービス「やさしいみまもり」を活用し、その有効性を実証します。 本サービスは、カメラもマイクもウェアラブル端末も使用せず、Wi-Fi環境に設置した電源プラグ型Wi-Fiセンサー（1世帯に3台）で、対象者の在宅時の生活状況を24時間365日把握します。Wi-Fiセンサーで見守るため、対象者はストレスを感じません。事前に設定した時間中に対象者の動きを感知しない場合は、家族（自助対応）や自治会・民生児童委員・市営住宅の指定管理者（共助組織）へ通知します。専用アプリを通じて、家族や民生児童委員、指定管理者などが活動・睡眠データを遠隔で確認できます。従来型の訪問や電話、カメラ、さらに緊急通報型といった見守りサービスでは難しかった「みまもられるひと」「みまもるひと」とともに負担の少ない「みまもり」の実証に取り組みます。